

「第21回舗装技術に関する懸賞論文」の募集

今、多様化する社会のニーズに応じて社会資本整備を効率的に行うことが、公共基盤整備の一翼を担う舗装技術に対して求められております。特に、自然環境・住環境の保全とライフサイクルコストを含めた建設コストの一層の縮減に留意しながら、技術開発や創意・工夫により高齢化社会への配慮、交通安全対策、国際的な品質保証（性能保証）システム、ICT（情報通信技術）などに対応した舗装整備を進めていく必要があります。そこで、舗装技術の向上と振興を図るため、「舗装技術」について論文を広く求めます。

今回からの募集では、これまでの表彰に加え、特に製造・施工現場での創意工夫や効率化などに着目した「特別賞」を新たに設けます。

■ テーマ：舗装技術に関するもの

路床・路盤、アスファルト舗装、セメントコンクリート舗装、特殊舗装、舗装材料、舗装の維持修繕、品質管理、施工機械、舗装工事報告、舗装に関する ICT（情報通信技術）、その他（前項目に類するもの）

■ 募集・締切：平成30年11月1日から平成31年1月10日（1月10日の消印まで認める）

■ 賞金：1等30万円1編、2等20万円1編、3等10万円3編、佳作5万5編 特別賞15万円1～2編 ※入選論文数はいずれも予定

■ 応募資格：大学等研究機関、官公庁、公社および民間企業で舗装技術に携わる者

■ 応募条件：(1) 未発表の論文に限る（既発表の部分がある場合は論文情報シートに記載する）。

(2) 論文は下記によりワード、一太郎で仕上げる。

① A4判縦型で横書き、ページ数は4～6枚に限る。

字数は図・表・写真等を文字数に含み8,000字以上12,000字以内とする。

② 図・表・写真等は、論文該当個所に挿入する。

③ 別に、1,200字以内の「論文要旨」および論文情報を添付する。

様式は <http://www.dohkenkyo.or.jp/> より入手する。

④ 論文、論文要旨および論文情報シートはPDF形式に変換し提出する。

(3) 応募論文は返却しない。

(4) 関連する既発表論文がある場合、特許、実用新案等の知的財産権を取得あるいは申請している場合は、論文情報シートに記載する。

(5) 佳作以上を入選論文とする。入選論文の著作権は、当協会に帰属する。

■ 発表：審査結果は、雑誌「道路建設」平成31年7月号に掲載する。

入選論文は、「道路建設」に掲載するとともに、当協会冊子「舗装技術に関する論文集」に収録し、全国の関連機関に配布する。

■ 送付先：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館3F 一般社団法人日本道路建設業協会 広報・技術部 松田、加藤 電話：03-3537-3056 E-mail：gijutsubu@dohkenkyo.or.jp